

単元名：

「かたちづくり」

(全5時間扱い中 第4時)

授業日時 令和3年10月18日(月)第3校時

授業学級 1年2組

授業会場 1年2組教室

授業者

指導者

(1) 主眼 (授業の手立てとねらい)

繋げ方を工夫しながら棒を使って形を作ることができた子どもたちが、図形の中の三角形を動かすとどんな形に変わるか考える場面で、三角形の動かし方を工夫して別の図形を作る活動を通して、元の図形を変化させて別の図形を作ることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの動き	・指導 ※留意点 《教材》 【評価】	時間
導入	1. 前々時の振り返り	「折り紙貼った」 「魚を作ったよ」 「ロケット作った」	・前々時のプリントを取り上げて、学習内容を振り返る 「三角形の角を形に当てはめて、図形を作ったよね」	5
	2. 三角形の動かし方を考える	「せみが魚の形になった」 「動かしたらもう1個三角形ができたよ」	・教科書にある図形の変化の例を見せる《パワーポイント》 「何が変わったかな？」 「1枚動かすだけで、形が大きく変わるね」	5
	【学習課題】さんかくけいのうごかしかたをくふうして、べつのはしきをつくってみよう			
展開	3. 三角形を動かした形を作る	「こんなのできた」 「難しい」 「1枚だけじゃなくてもいいの？」	「三角形を動かして、別の図形を作ってみよう」 ・難易度別の図形プリントと必要な道具を配る《プリント、三角形の折り紙、のり》 ※プリントができたら答え合わせをし、次のレベルのプリントに取り組む	20
	4. 共有	「すごーい」 「発表したい」	・面白い形や工夫された形を答え合わせの際に選んでおいて、何人が共有する。	8
	【評価(対象)】元の図形を変化させて別の図形を作ることができる(プリント)			
終末	5. 振り返り	「図形を作るのが楽しかった」 「いろいろな形を作れた」	「三角形を動かすと、1つ四角形が増えたり、隙間にもう1つ三角形ができた、色々形が変わることが分かったね」	5